

ふくおか経済



4月2日の記者発表会で。大森健一郎・楽天銀行執行役員(左)と三好社長

不動産管理地場大手の(株)三好不動産(福岡市中央区今川1丁目、三好修社長)は、楽天銀行(東京都港区、永井啓之社長)と提携して、4月2日から住宅購入を希望するLGBTの顧客を対象にLGBT向け住宅ローンの商品紹介サービスを始めた。

三好不動産では、これまで外国人や高齢者、DV被害者、災害時の住宅提供等さまざまなニーズに対応しており、2016年からはLGBTカップルの賃貸住宅の斡旋を開始。その後、LGBTカップルが不動産購入

三好不動産と楽天銀行

LGBT向け住宅ローンで提携

を求めるニーズも高まっていることから要望に応える形で「楽天銀行LGBT向け住宅ローン」の商品紹介を開始したもの。楽天銀行は、2017年から国内で営業する銀行としては初となるパートナーシップを公認する公的書類の提示なしで申し込む公的書類の提示なしで申し込める同商品の提供を開始、法的な婚姻関係にないLGBTのかつぱるが、同居するための住宅を共同で建築または購入する資金を連帯して借りたいというニーズに応える住宅ローン。